

各位

上場会社名 イハラサイエンス株式会社
 代表者 代表取締役社長 中野琢雄
 (コード番号 5999)
 問合せ先責任者 執行役員経営統轄室長 杉山勝美
 (TEL 03-5742-2701)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	0	100	60	4.74
今回発表予想(B)	2,806	△85	41	9	0.77
増減額(B-A)	△193	△85	△58	△50	
増減率(%)	△6.5	—	△58.9	△84.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	6,609	1,072	1,060	619	47.13

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,000	600	700	410	32.39
今回発表予想(B)	6,000	200	400	250	21.21
増減額(B-A)	△1,000	△400	△300	△160	
増減率(%)	△14.3	△66.7	△42.9	△39.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	10,673	1,426	1,411	727	57.45

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,950	20	100	60	5.53
今回発表予想(B)	2,489	△44	59	4	0.38
増減額(B-A)	△460	△64	△40	△55	
増減率(%)	△15.6	—	△40.9	△92.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,850	580	650	380	32.39
今回発表予想(B)	5,300	170	320	180	15.27
増減額(B-A)	△1,550	△410	△330	△200	
増減率(%)	△22.6	△70.7	△50.8	△52.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	9,568	1,489	1,495	749	59.19

修正の理由

(1)第2四半期連結累計期間連結業績予想

第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨春秋以降の急激な景気後退局面の影響で、設備投資や個人消費の低迷が依然続き、一部には製造業の在庫調整の進展等により景気の底入れが見え始めましたが、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要な市場である工作機械、建設機械等産業機械全般におきましても、設備投資に下げ止まりの兆しが出てきているものの、急速な需要の変化は期待できない状況が続いております。また、半導体および液晶設備関連市場におきましては、後半においてやや受注が伸びてまいりましたが、第1四半期における減少を取り込むまでには至りませんでした。

損益面では、売上高が半分になっても損失を出さない、変化対応力の高い生産性体制と収益構造作り挑戦してまいり

ましたが、売上高減少の影響が大きく響き当初の予想を下回りました。

これらの結果、第2四半期累計期間における当社グループの売上高は2,806百万円(前回予想比193百万円減)、営業利益は85百万円の損失(前回予想比85百万円減)、経常利益は41百万円(前回予想比58百万円減)、四半期純利益は9百万円(前回予想比50百万円減)となる見込みであります。

(2)通期連結業績予想

通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の状況から、顧客企業の設備投資の回復がゆるやかであることから、売上高が前回予想よりも減少すると予想され、6,000百万円(前回予想比1,000百万円減)、利益面におきましても営業利益は200百万円(前回予想比400百万円減)、経常利益は400百万円(前回予想比300百万円減)、当期純利益は250百万円(前回予想比160百万円減)となる見込みであります。

(3)個別業績予想

個別の業績予想につきましては、連結と同様の理由によるものであります。

(注) 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績が記載の予想と大幅に異なる結果となる可能性があります。

以 上